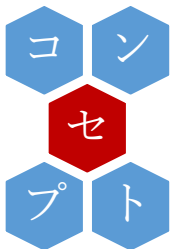


Sport for All

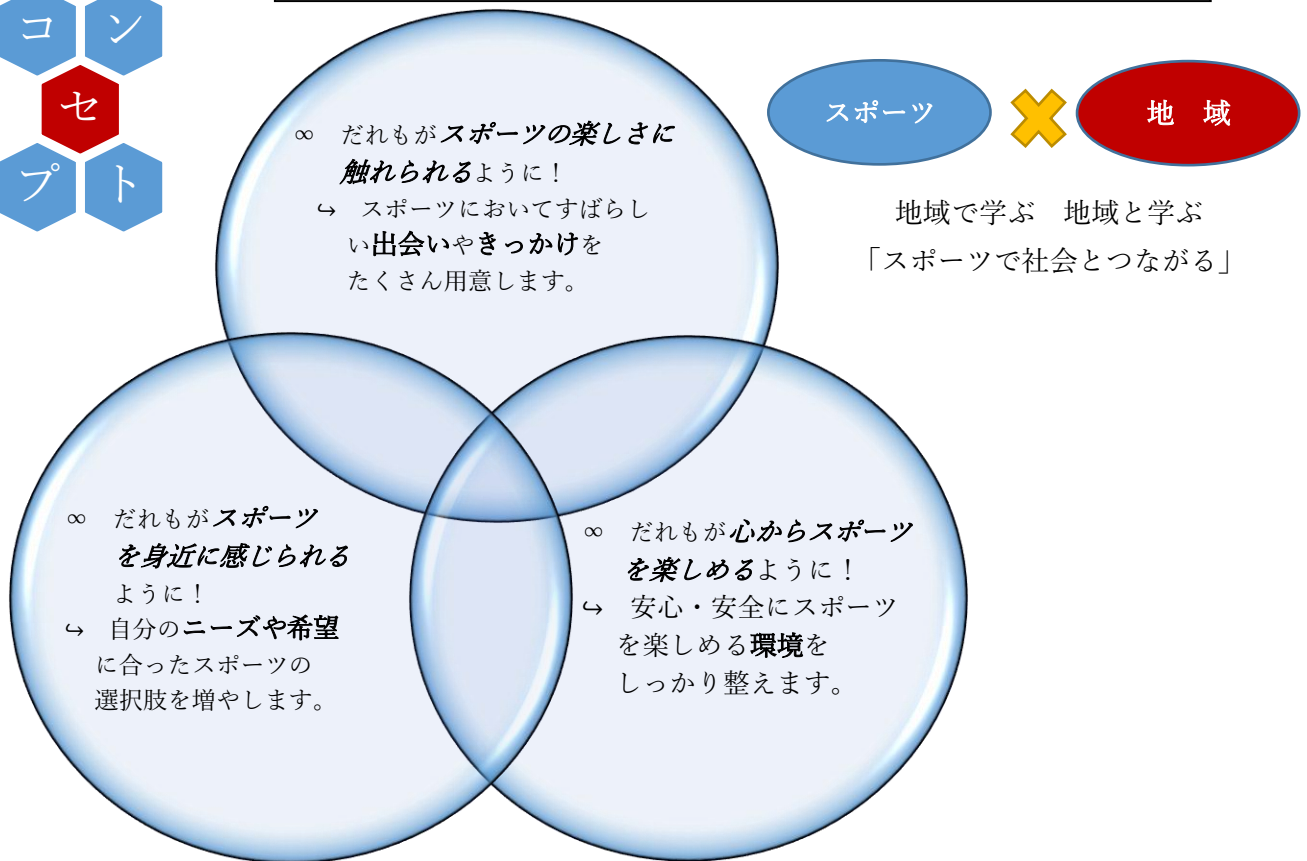
～スポーツを、もっとみんなのものへ～

年齢、性別、障がい、人種に関わりなく、だれもが、いつでも、どこでも。
私たちスポーツ探究科は、スポーツの持つすばらしさをもっともっと、たくさんの方々と分かち合い、育みたいと考えています。

スポーツ探究科



スポーツの魅力やスポーツが果たす社会的な役割が、今後さらに高まって行く中で、将来スポーツにかかわり社会に貢献できる人材育成を目指しています。



本校のスポーツ探究科は、静岡県内高校で唯一のスポーツ専門学科です。

これからの社会では、課題解決力、コミュニケーション力、表現力等、社会人基礎力が求められています。そこで本校スポーツ探究科では、課題解決型の学習や体験的なキャリア教育を通して、これからの社会を生き抜く力を身につけます。

主な進路先（1期生～10期生）

筑波大学（体育専門学群）静岡大学（地域創造学環）北海道教育大学（教育）高知大学（農）大阪体育大学（体）中京大学（スポーツ科学）国土舘大学（体育）日本大学（国際関係・法）神奈川大学（経済）国際武道大学（体）立命舘大学（産業社会）日本体育大学（体）専修大学（商）愛知学院大学（文・健康科）立正大学（地球環境）順天堂大学（体）明治大学（法）東海大学（経営）常葉大学（健康科）桜美林大学（健康福祉）駒澤大学（仏教）富士市立看護専門学校、富士リハビリテーション専門学校、静岡県警察、防衛省、消防士、テルモ株式会社など

特色ある授業や行事等

◆スポーツ総合演習

スポーツ概論やスポーツ I～VIの学習を総合的に活用し、自らが課題を設定し探究することを通して、生涯を通して豊かなスポーツライフの実現やスポーツの振興・発展に関わることができる能力の育成を目的とします。

1年生では、さまざまな種目のルールや特性を学びます。2年生では、自分の専門種目を深く探究し、自らトレーニングメニューを作成します。実際にトレーニングをする中で改善点を発見し、主体性をもって競技力向上につなげます。

本校地域交流課と NPO 法人富士スポーツクラブ共催の「人工芝で遊ぼう」に参加し指導者の視点を学び地域社会とのつながりを体験します。また、スポーツ大会の企画・準備・運営を通して3年生では、南稜祭体育の部の企画・運営を生徒だけで行います。



◆スポーツ探究 I

スポーツに関連するテーマを探究して、課題を探究する授業です。
テーマに対して実験や実践を通して課題を解決する力を育成します。

◆野外活動（スポーツV）

野外活動では、学校の施設を飛び出して本物と出会い、体験的に学ぶプログラムを行っています。

- 1年生 カーリング実習（山中湖メープルカーリングクラブ）
スキー実習（富士見高原リゾート）
- 2年生 キャンプ実習（Fuji Camp Village）
- 3年生 富士登山実習（富士山）



◆海外探究研修

オーストラリアを訪問し、地域スポーツクラブやスポーツ施設での実習をはじめ、現地の学校での交流や世界遺産等での研修など、体験的に学ぶ研修を行います。海外のスポーツ文化に触れ、日本でのスポーツ文化の発展に貢献するための課題発見・解決力や行動力をさらに高める研修です。

～よくある質問～

Q1 スポーツ探究科への進学は、競技実績がないと難しいですか？

A1 実際には抜群の競技実績をもっている生徒は一握りです。医療、教育、スポーツ経済、スポーツ文化等、スポーツに関わることに興味をもっている生徒は数多くいます。

Q2 スポーツ探究科の進路には、どんなところがありますか？

A2 体育系の進路を選択するイメージがあるかもしれませんが、そんなことはありません。実際は、なりたい自分にあった進路先を選択することが可能です。

Q3 学校裁量枠100パーセントとはどういう意味ですか？

A3 スポーツ探究科への受験者には、全員（100パーセント）に学科への適性を計るため実技試験が課せられるという意味です。

Q4 スポーツ探究科の生徒は限られた運動部活動しか入れませんか？

A4 部活動に制限はありません。文化部に入り、校外クラブ活動を行っている生徒もいます。